



令和2年7月30日

各位

会社名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
(コード番号 2533 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
田中 直子 (TEL 03-6757-4584)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、令和2年2月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和2年12月期 通期連結業績予想数値の修正(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 76,000	百万円 1,400	百万円 1,400	百万円 600	円 銭 9.96
今回修正予想(B)	77,000	1,400	1,400	600	9.96
増減額(B-A)	1,000	—	—	—	
増減率(%)	1.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (令和元年12月期)	75,444	1,752	1,745	1,104	18.28

2. 修正の理由

売上高については、現在集計中の第2四半期会計期間(令和2年4月1日～6月30日)は新型コロナウイルス感染症の拡大により、需要が高まる消毒液等に使用される工業用アルコールが好調に推移したほか、巣ごもり需要の高まりにより、チューハイなどのRTD分野ならびに本格焼酎の「博多の華」、甲乙混和焼酎の「すごむぎ」が伸張しており、前年より増加する見込みであります。

こうした状況を踏まえ、通期連結業績予想数値については、前回発表予想を上回る売上見込みに修正しております。

一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、高収益事業である酵素医薬品事業において、新型コロナウイルス感染拡大に伴う健康診断の減少による診断薬の減少ならびに生産支援ビジネスの低迷により、前回予想から修正しておりません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上